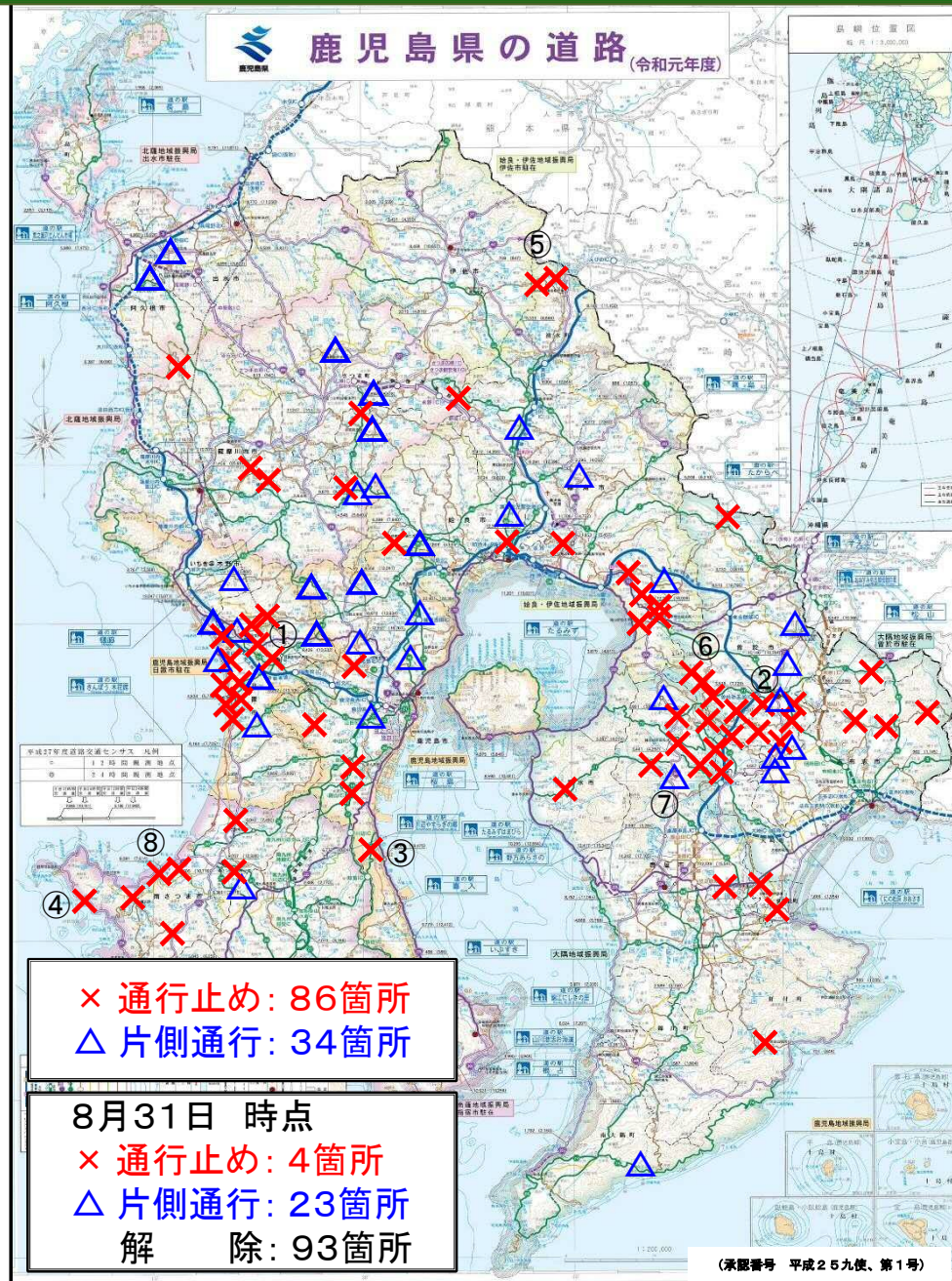


6月末からの大雨による県管理道路の被災状況

○路肩決壊



○落石



○倒木



○崩土



○冠水

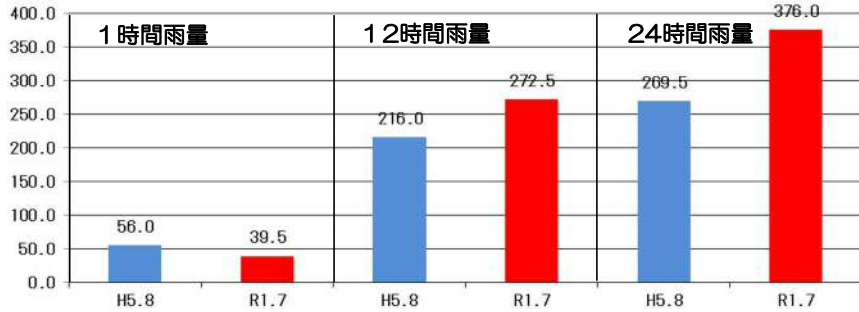


令和元年6月末からの大雨に対して、これまでの道路整備が効果を発揮

1 雨量の比較（鹿児島地方気象台）

令和元年6月末からの大雨 > 平成5年8月の大雨

雨量の比較(局名:鹿児島地方気象台)



2 平成5年8月の災害（26年前）

※写真（H5.8.7 鹿児島市竜ヶ水地区）

国道10号、九州自動車道、鹿児島蒲生線など
主要な幹線道路が被災し、空港へのアクセス道路
が寸断されるなど、甚大な被害が発生。

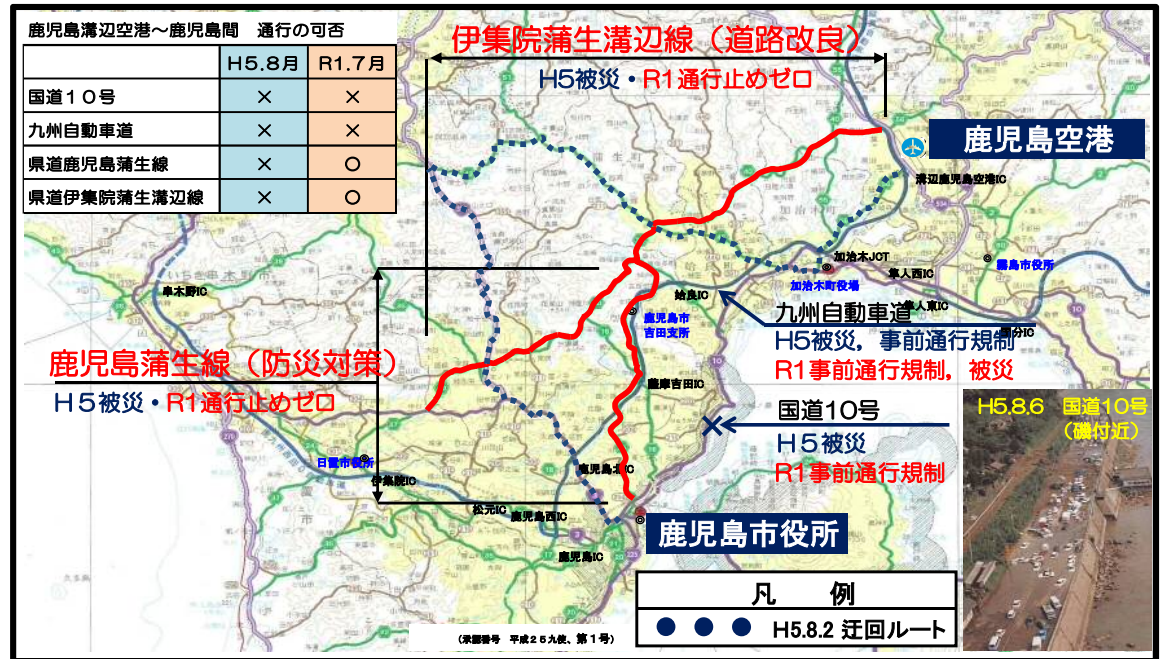


災害に強い県土づくりを目指して！
(鹿児島～空港間のリダンダンシーの確保)

- ① 災害時における国道10号等の代替道路の整備
- ② 鹿児島蒲生線など主要な幹線道路の防災対策

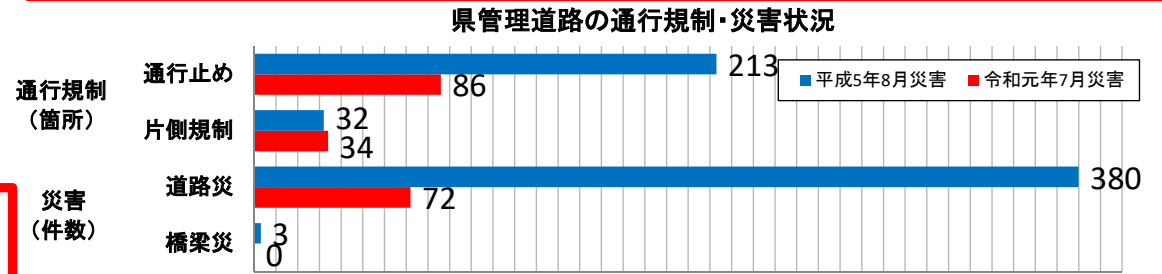
3 効果その1（空港へのアクセス道路）

県道伊集院蒲生溝辺線、鹿児島蒲生線が
国道10号及び九州自動車道の代替ルートとして機能



4 効果その2（通行規制等の状況）

通行規制箇所数・災害件数が激減！



※平成5年月災害は、H5.7.31～H5.8.7, 令和元年7月災害は、R1.6.29～R1.7.6(8/31現在)